

「パソコンボランティア能登川 和ねっと！」と私



パソコンボランティア能登川 和ねっと！
5期生 布施 政子

「パソコンボランティア能登川 和ねっと！」との出会いは、仕事も辞め、長年の身内の介護も終えて、なんとなく日々を過ごしていた中で、ふと目にした、町の広報紙の「パソボラ養成講座」の案内でした。前の年、入院中だった母の体調の悪化で、習い始めた3ヶ月間のパソコン教室も途中で休んでしまい、終了証もなかったけれども、“メールが出来ること”の条件なら 私でも大丈夫かな？とにかく、新しい一歩を踏み出そうと勇気を出して養成講座に申し込んだのでした。養成講座を終えて、5期生として“和ねっと！”のお仲間に入れて頂き今日に至りました。

以来、「水車野園」の土曜講座のお手伝いをさせていただいています。この間「続けること、繰り返すことの大切さ」を学ばせてもらっています。受講生の方たちが、最初の頃はおっかなびっくりに見えていた一文字一文字打ち込まれる様子も、今ではゆっくりだけど随分と違っているように感じられるのは私だけでしょうか。

私自身も冷や汗びっしょりで、始めてメイン講師をつとめた頃からは Word や Excel などの知識も驚くほど進歩したと思います。これは講座のお手伝いをさせていただいている中で、新しくいろんなことを勉強できるお陰だと感謝しています。また、解らないことや困ったときに相談できる頼もしい多くの方々がおられる“和ねっと！”の素晴らしく嬉しいところだと思います。

これからも楽しいお仲間の方々と共に、無理をせず一日でも長く活動が続けられますように精進していきたいと思っています。